

「観光振興課（観光協会提供）」

### ○3月観光情報

#### 【あしかが『美』食まつり2022】

足利市内の農家の方々が手塩にかけて育てたJA足利の農産物ブランドである「あしかが美人®」。その中のトマト・アスパラガス・いちごが、旬を迎える時期、市内の飲食店とコラボレーションして珠玉のメニューとなって登場します。

今回もスタンプラリーやInstagramでの投稿を促すための景品抽選など、沢山の方にご参加いただけるよう様々な工夫を凝らしておりますので、ぜひご参加・ご賞味ください。

日 時:2月19日(土)～5月8日(日) 各協賛店舗の営業時間内

場 所:足利市内各店舗(協賛店舗27店舗、31品目)

問合せ先:一般社団法人足利市観光協会(事務局) ☎0284-43-3000

#### 【足利市制100周年記念特別展「戦国武将 足利長尾の武と美—その命脈は永遠に—」】

歴代足利長尾氏が育み、愛し、今に引き継ぐ多彩な芸術文化、そして先人たちの努力により今にいたるまで脈々と足利学校へ受け継がれる学びの文化を紹介します。

日 時:2月11日(金・祝)～3月27日(日)まで

午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

休館日:月曜日(3月21日(月・祝)は開館)、3月22日(火)

場 所:足利市立美術館(通2丁目)

入館料:一般(高校生以上)1,000円 中学生以下・各種障がい者手帳をご提示の方無料

※特別料金のため、各種割引の適用はございません。

※完全予約制の為、ご観覧には事前予約が必要です。予約専用サイトからご希望の観覧日時をご予約ください。

交 通:JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約15分

北関東自動車道太田・桐生ICより約20分

東北自動車道佐野・藤岡ICより約40分

問合せ先:足利市立美術館 ☎0284-43-3131

#### 【御田植(おたうえ)祭】(足利市指定 民俗文化財)

その年の秋の豊作を祈願する神事「御田植」は、数百年続く伝統行事とされています。

当日は、早朝に神社の前に氏子全員が集まり、神職が昔ながらの農機具を使い、「わら」を種苗や刈穂に見立てて、苗代づくりから田植え、刈入れといった一連の農作業を氏子の人たちとともにを行います。

この時に使った「わら」は、田植えの際に苗を束ねるのに使用するとイナゴや害虫の被害を受けずに済み、豊作になるとの言い伝えから、氏子の農家に分けられます。

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、神官、氏子代表のみで規模を縮小して開催となります。

日 時:3月6日(日) 午前10時～

## 「観光振興課（観光協会提供）」

場 所:御厨神社(福富町)

交 通:東武伊勢崎線東武和泉駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

北関東自動車道足利ICより約25分

東北自動車道佐野藤岡ICより約30分

問合先:小堀宮司 ☎0284-71-0739

## 【さくら祭り】

### ☆鏝阿寺お堀桜ライトアップ(開催予定)

足利氏宅城趾鏝阿寺では、毎年実行委員会が中心となってお堀桜のライトアップを開催し、多くの人に楽しんでいただいております。満開の桜がお堀に映る姿、ライトアップをお楽しみ頂けます。さらにお堀に浮かぶ桜の花びらが幻想的で美しいと好評です。

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、規模を縮小しての開催となる場合もございます。

日 時:3月末～4月初旬予定 詳細は未定

※日程の詳細は、桜の開花状況により決定されます。

場 所:鏝阿寺太鼓橋西側(家富町)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約15分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約10分

問合先:鏝阿寺お堀桜ライトアップ実行委員会 ☎0284-41-8144(大竹宅)

## 花 情 報

開花時期は、気候等により若干前後する場合があります。お問合せのうえお出かけください。

問合先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

足利市観光振興課観光・コンベンション担当 ☎0284-20-2165

## 【ろう梅】

香しい匂いたつ蠟梅は、黄色い蠟燭のような花が印象的です。

時 期:12月中旬～3月上旬

場 所:史跡足利学校、鏝阿寺、あしかがフラワーパーク(迫間町)

## 【福寿草】

時 期:1月下旬～3月上旬

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

問合先:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

## 「観光振興課（観光協会提供）」

### 【マンサク】

樺崎町塩坂峠付近には、春を告げるためまずさくといわれているマンサクが黄色い花でハイカーの目を楽しませてくれます。

時 期:2月中旬～3月下旬

場 所:塩坂峠付近(樺崎町)ほか

### 【梅】

#### ☆西溪園

山の斜面3haに約1,200本の梅が咲き乱れ、満開になるとまるで山並に雲がたなびく山水画のような美しい風景が見られます。織姫山の西斜面に位置しているので、足利県立自然公園ハイキングコースから行くこともできます。ハイキング途中に立ち寄ってみてはいかがでしょうか。近くに駐車場はございませんので、さいこうふれあいセンター(旧西小学校)グランド東側駐車場及び、織姫観光駐車場をご利用ください。

今年も新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮し、レンタルトイレの設置などのおもてなしはございません。

時 期:2月下旬～3月中旬

#### ☆栗田美術館

伊萬里・鍋島焼の作品のみならず、庭園、小道の素晴らしさも堪能できる栗田美術館。大手門から入って本館までの通路に咲く梅が素敵です。

時 期:2月下旬～3月上旬

問合先:栗田美術館 ☎0284-91-1026

### 【さくら】

日本の花といたら多くの方がこの名をあげる「さくら」。

足利公園でのさくら祭りの他、千歳町や常磐町の袋川沿いでも美しい桜を静かに愛でることができます。栗田美術館の桜や史跡足利学校のしだれ桜も必見です。

時 期:3月下旬～4月中旬

場 所:千歳地区袋川堤(約150本、千歳町・常盤町・寿町)、  
足利公園(約220本、緑町2丁目)、織姫公園(約330本、巴町)、  
山前公園(約320本、大前町)、東砂原後町・田所町付近旧袋川、  
利保町宮前橋付近(名草川、通称めがね橋)、鑿阿寺、栗田美術館、  
史跡足利学校ほか

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

### 【菜の花】

菜の花が一面に咲く川沿いは、まるで黄色い絨毯を敷き詰めたかのよう。菜の花が咲き誇る渡良瀬川の堤防を歩くと、体全体で春の訪れを感じることができます。

時 期:3月下旬～4月上旬

場 所:渡良瀬川堤防(野田町)、千歳地区袋川沿い(千歳町・常盤町・寿町)

問合先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

「観光振興課（観光協会提供）」

体 験

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前にご連絡をお願い致しております。現在、実演は中止。）

場 所:八木節会館(福居町)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約20分

問合先:足利八木節連合会 ☎0284-71-1214